





「メーカー商社」として 世界の産業界に貢献します

ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清栄のこと とご拝察申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し 上げます。

さて当社第67期(平成24年4月1日から平 成25年3月31日まで)における業績のとり まとめを終えましたので、ここに第67期 報告書をお届けします。

株主の皆様におかれましては、今後とも 一層のご支援を賜りますようお願い申し上 げます。

> 代表取締役会長 安 井 龍之助

代表取締役社長 松浦賢治

Corporate Identity

培われた伝統のもとに、さらに未来への飛躍を図るというイメージを表現しています。



R 自社ブランド[ROCKY]の頭文字

INDUSTRY(工業/産業)の頭文字

X 無限の可能性と将来性

リックスの青色

信頼を表すブルー

リックスの赤色

躍動感あふれるレッド



事業紹介

商品

圧力発生機



プランジャーポンプ 高圧水の発生源となるポンプ 高圧水洗浄装置の動力源として利用

付属機器・部品



オイルシール類 高圧の水・油を密封し外に漏れないようにする 外部からダストが侵入するのを防ぐ

応用機器・システム商品



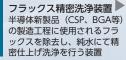
金属接合機(TOX) 異種金属板を接合する機械

関連技術商品



製品

応用機器・システム製品



NC高圧洗浄機 > (ジェットフレックス) 自動車業界向けの、高圧 水を利用した部品の深穴 の金属バリ取装置

付属機器・部品

クリーンルーム対応 ロータリージョイント 半導体業界で、CMP設備な どに水や研磨剤などを供給 する回転継手





工作機械用 ロータリージョイント

営業区分

リックスはお客様のニーズ に迅速・的確に対応できる 顧客密着型の「メーカー商 社」という業態です。

鉄 鋼

自動車

電子・半導体

ゴム・タイヤ

環境

紙パルプ

化 学

その他

●その他 セグメント別事業の概況 15.7% ● 鉄鋼業界 3.6% 34.3% 紙パルプ業界 2.1% 5.0% セグメント別 構成比 ●ゴム・タイヤ業界 8.6% ●電子・半導体業界 8.8% ●自動車業界 21.9%

鉄鋼業界

● 売上高

95億89百万円

▶ (前期比6.6%減)



鉄鋼業界では、震災復興需要を主とした建設関係の需要が伸びたものの、エコカー補助金終了に伴い自動車向け需要が減退し、粗鋼生産量は前期と比べ微増にとどまりました。

当社グループにおきましては、製鋼用副資材としての脱燐 材の売上が伸びたものの、土壌黒鉛や海外製鉄所向け圧延 ロールの売上減をカバーすることができませんでした。

この結果、鉄鋼業界向け全体としての売上高は95億89百万円(前期比6.6%減)となりました。

自動車業界

● 売上高

61億33百万円

▶ (前期比10.1%増)



自動車業界では、9月にエコカー補助金が終了するまでは 高水準の生産が続いたことで、自動車生産台数は前期と比べ 増加しました。一方、工作機械に関しましては、内需において は円高による設備投資の低迷、外需においては欧州や中国で の需要減が響き、前期と比べ受注額が減少しました。

当社グループにおきましては、高圧ポンプや接合機の販売が好調で、検査装置改造の大口受注などもあり売上を伸ばしました。

この結果、自動車業界向け全体としての売上高は61億33 百万円(前期比10.1%増)となりました。

電子・半導体業界

● 売上高

24億49百万円

▶ (前期比26.6%減)



電子・半導体業界では、日本製半導体製造装置の受注額、販売額とも前期を下回る低調な推移が続きました。但し期末にかけて受注・販売とも持ち直しの動きが見られました。

当社グループにおきましては、検査装置改造や耐蝕ポンプの受注といったプラス要因があったものの、バリ取り洗浄装置やフィルターの減少分を補うまでには至りませんでした。

この結果、電子・半導体業界向け全体としての売上高は24 億49百万円(前期比26.6%減)となりました。

ゴム・タイヤ業界

● 売上高

24億21百万円

▶ (前期比14.4%減)



当社グループにおきましては、アキュームレータ(蓄圧器) の大口受注等プラス要因はあったものの、加硫機用バルブの落ち込みを補うまでには至りませんでした。

この結果、ゴム・タイヤ業界向け全体としての売上高は24億21百万円(前期比14.4%減)となりました。

環境業界

● 売上高

14億5百万円

▶ (前期比14.2%増)



当社グループにおきましては、下水処理施設向け汚泥搬送ポンプの大口受注等が売上増に寄与し、環境業界向け全体としての売上高は14億5百万円(前期比14.2%増)となりました。

紙パルプ業界

● 売上高

5億**93**百万円

▶ (前期比11.7%減)



当社グループにおきましては、抄紙工程のワイヤーパートで使用されるルーツブロアの大口受注があったものの、樹脂・薬品等の定量搬送に利用されるポンプの落ち込みを補うまでには至らず、紙パルプ業界向け全体としての売上高は5億93百万円(前期比11.7%減)となりました。

化学業界

● 売上高

9億97百万円

▶ (前期比5.0%減)



当社グループにおきましては、チャッキバルブ(逆止弁)の大口受注があったものの、真空ポンプや塩化炉開口機の落ち込みを補うまでには至らず、化学業界向け全体としての売上高は9億97百万円(前期比5.0%減)となりました。

3



連結財務諸表

●連結貸借対照表

科目	前期 (平成24年3月31日現在)	当期 (平成25年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	14,985	14,711
固定資産	4,559	5,361
有形固定資産	1,864	1,956
無形固定資産	83	82
投資その他の資産	2,611	3,322
資産合計	19,545	20,072

科目	前期 (平成24年3月31日現在)	当期 (平成25年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	10,093	10,008
固定負債	1,018	954
負債合計	11,112	10,962
純資産の部		
株主資本	7,964	8,505
資本金	827	827
資本剰余金	683	683
利益剰余金	6,532	7,116
自己株式	△79	△122
その他の包括利益累計額	93	200
少数株主持分	374	403
純資産合計	8,433	9,109
負債・純資産合計	19,545	20,072







単位:百万円

●連結損益計算書

科目	前期 前期 (平成23年4月 1日から) 平成24年3月31日まで)	当期 (平成24年4月 1日から) 平成25年3月31日まで)
売上高	29,372	27,989
売上原価	23,835	22,448
売上総利益	5,537	5,540
販売費及び一般管理費	4,299	4,414
営業利益	1,237	1,125
営業外収益	125	163
営業外費用	15	13
経常利益	1,347	1,276
特別利益	46	49
特別損失	18	34
税金等調整前当期純利益	1,376	1,291
法人税等	685	519
少数株主損益調整前当期純利益	690	771
少数株主利益	38	25
当期純利益	651	745

●連結包括利益計算書

単位:百万円

単位:百万

科目	前期 (平成23年4月 1日から) (平成24年3月31日まで)	当期 (平成24年4月 1日から) (平成25年3月31日まで)
少数株主損益調整前当期純利益	690	771
その他の包括利益	3	116
その他有価証券評価差額金	11	85
為替換算調整勘定	△9	28
持分法適用会社に対する持分相当額	1	3
包括利益	693	888
(内 訳)		
親会社株主に係る包括利益	657	852
少数株主に係る包括利益	36	35

●連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

科目	前期 (平成23年4月 1日から) (平成24年3月31日まで)	当期 (平成24年4月1日から) (平成25年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	84	255
投資活動によるキャッシュ・フロー	△326	△1,071
財務活動によるキャッシュ・フロー	△688	882
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	25
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△929	91
現金及び現金同等物の期首残高	3,126	2,196
現金及び現金同等物の期末残高	2,196	2,288









戦略ビジョン2014の推進

わが国の経済はいまだ本格的な回復までに至らず、先行き不透明な状況にあります。また、当社グループの業績は国内製造業の設備投資ならびに生産活動に大きく依存しておりますが、今後、国内製造業の海外生産移管あるいは少子高齢化の進展により、国内市場が縮小することが危惧されます。

当社グループでは、このような状況下にあっても、継続

的・安定的な収益を生むための基盤づくりを行うため平成24年度から平成26年度までを対象として、中期3ヵ年計画「戦略ビジョン2014」を策定いたしました。

この新戦略ビジョンの下、各施策に邁進し、リックスグループは、お客様の課題をより専門的な立場から解決する顧客密着型メーカー商社として、世界の産業界への貢献を果たしてまいります。

危機対応3ヵ年計画 平成21年度~平成23年度

戦略ビジョン2014

平成24年度~平成26年度

● 世界経済危機後に起こる事業環境の変化を予測した対応を重点的に推進 目標とする「経常利益10億円(連結)」を1年前倒しで達成

戦略ビジョン2014

(平成24年度~平成26年度)

ビジョン

リックスは、メーカー商社のビジネスモデルをつねに進化させ、 高い営業力、高い技術力、高い商品・事業開発力を持つ、 付加価値の高いニッチャーになる。

経営目標

経営利益15億円(連結)の達成

事業方針

1 高付加価値化ビジネスモデルの変革

- 1) 宮業プロセス改革の継続と生産・技術開発プロセス改革の導入
- 2) 新事業開発の推進
- 3) 新商品・新市場開発の推進
- 2 海外事業展開の促進
- 1) アジア、特に中国での事業展開の加速
- 2) その他地域への展開検討

3 人と組織の能力向上

- 1) 営業プロセス改革の継続と生産・技術開発 1) 課題解決型人材(目利き)の継続的な育成と活用
 - 2) 幹部候補の計画的な育成
 - 3) 組織間連携を司る人材の育成と活用
 - 4) 収益の源泉となる活動を支える人材の育成
 - 5) 上記1~4の実現に向けて計画的なジョブローテーションを実行する
 - 4 収益の源泉となる活動の強化



トピックス

中国遼寧省大連市に現地法人設立

TOPICS 1

2013年1月中国遼寧省大連市内に、工作機械用ロータリージョイントを製造する現地法人を設立しました。今夏からノックダウン方式での生産を開始し、中国大手工作機械メーカーをはじめ現地日系工作機械メーカーに対して受注活動を展開し、将来の現地生産体制の確立へ向けて注力してまいります。



ロータリージョイントLX84シリーズ

				y
設立年	略号	会社名	所在地	業務内容
2003	RTT	RIX TECHNOLOGY(THAILAND)CO., LTD.	タイ バンコク都	営業
2003	RSH	瑞顧斯貿易(上海)有限公司	中国 上海市	営業
2006	SRM	SIAM RIX MANUFACTURING CO., LTD.	タイ チョンブリー県	製造
2008	RCM	瑞顧克斯(常州)机械制造有限公司	中国 江蘇省常州市	製造
2012	RSH	瑞顧斯貿易(上海)有限公司 瀋陽出張所	中国 遼寧省瀋陽市	技術営業サービス
2012	REU	RIX Europe GmbH	ドイツ シュツットガルト	技術営業サービス
2013	RCMD	瑞顧克斯(常州)机械制造有限公司 大連分公司	中国 遼寧省大連市経済技術開発区	技術営業サービス
2013	RDM	瑞顧克斯工業(大連)有限公司	中国 遼寧省大連市経済技術開発区	製造

■リックス株式会社 創業105周年

TOPICS 2

2013年2月15日 長崎県佐世保市ハウステンボス ユトレヒトプラザ

当社創業105周年を機に社員一同が集まりました。

リックスは、大きく変化しつづけている世界市場のなかで「メーカー商社」とし

て国内はもとより海外の 人々にも認知されるよう、 これからも 個性あるグローバル企業としての事 業活動を展開してまいり ます。









会社情報

●会社概要(平成25年3月31日現在)

● 商 号 リックス株式会社

● 英文社名 RIX CORPORATION

● 創 業 明治40年 (1907年) 10月

● 設 立 昭和39年(1964年)5月1日

● 資 本 金 8億2,790万円

● 従業員317名(連結501名)

● 主 要 な 高圧液圧応用機器、精密計測・検査 事業内容 機器等の製造販売

● 取締役および監査役 (平成25年3月31日現在)

代	表取	締	役会	長	安	井	龍人	と助
代	表取	締	役 社	長	松	浦	賢	治
取	締行	2 届	社	長	\	尾		勉
取		締		役	苅	\blacksquare		透
取		締		役	杮	森	英	明
取		締		役	芹	Ш	康	介
取		締		役	1112	ス保		昇
常	勤	監	査	役	大	Ш	宣	彦
監		査		役	小	西	正	純(*)
監		査		役	武	藤		靖(*)

(*) 社外監査役

事業所(平成25年4月1日現在)

信頼と情報を支える ネットワーク網

先進技術、膨大なノウハウ、鋭敏な感性、そしてサービスも含めた高信頼性。これらは、全国に張り巡らされたネットワークをベースに、きめ細かなコンサルティング・セールスを展開することによって獲得してきました。 ユーザーとともに歩むメーカー商社リックスは、なによりもお客様との質の高い、多くの接点を大切にしています。



国内営業統括部	■ 東部営業部	苫小牧営業所、仙台営業所、鹿嶋営業所、埼玉営業所、千葉営業所、 君津営業所、東京営業所、西東京営業所、横浜営業所、平塚営業所、 北陸営業所、富士営業所、名古屋営業所、豊橋営業所、豊田営業所、 西尾営業所、東海営業所、四日市営業所
	● 西部営業部	滋賀営業所、大阪営業所、神戸営業所、加古川営業所、和歌山営業所、 倉敷営業所、広島営業所、周南営業所、四国営業所、北九州営業所、 福岡営業所、長崎営業所、熊本営業所、大分営業所
V- 61 334 384 64-1-7 40	<u> </u>	

海外営業統括部 ★ 海外営業部 営業グループ、業務グループ、鉄鋼グループ

■ 市場開発推進統括部



株式情報

株式の状況 (平成25年3月31日現在)

● 発行可能株式総数 27,600,000株● 発行済株式の総数 8,640,000株

株主数6,067名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
NOK株式会社	1,167	13.83
リックス取引先持株会	540	6.40
安井玄一郎	508	6.02
リックス従業員持株会	389	4.61
株式会社西日本シティ銀行	382	4.53
安井龍之助	250	2.97
株式会社サニックス	240	2.84
山田貴広	175	2.07
園田和佳子	174	2.07
株式会社三菱東京UFJ銀行	152	1.80

注) 1.持株比率は自己株式を控除して計算しております。 2.上記大株主のほか、当社は自己株式197千株を保有しております。

● 株式分布状況

所有者別株式分布状況

■ 個人・その他 59.66% ■ 自己株式 2.28%

■ 外国法人等 0.10%

■ 金融商品取引業者 0.01%■ 金融機関 14.30%

■ その他の法人 23.65%

合計 8,640,000株

所有株数別株式分布状況

■ 10単元未満 7.58% ■ 10単元以上 4.74%

■ 50単元以上 3.35%

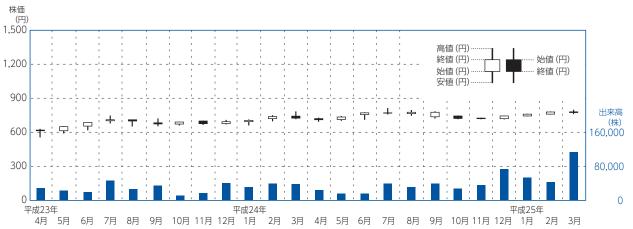
100単元以上 17.98%

500単元以上 11.31% 1,000単元以上 29.37%

■ 1,000単元以上 29.37% ■ 5,000単元以上 25.67%



株価および株式売買高の推移



●株主メモ

● 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

● 定時株主総会 毎年6月

■ 配当金受領 期末配当金 3月31日 株主確定日 中間配当金 9月30日

● 株主名簿管理人および特別□座の 三菱UFJ信託銀行株式会社□座管理機関

● 株式に関する各種手続の申込先について

- ・住所変更、単元未満株式の買取請求、買増請求、配当金受取方法の指定等は、お取引口座のある証券会社に申し出てください。 ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社に申し出てください。
- ・未払配当金のお支払いにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式 会社に申し出てください。

● 同連絡先 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 (通話料無料)

● 公告方法 電子公告により行います。

公告掲載

URL http://www.rix.co.jp/

ただし、電子公告によることができない事故、 その他のやむを得ない事由が生じたときは、 日本経済新聞に公告します。

● 単元株式数 100株

● 上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部

福岡証券取引所

ア リックス株式会社

UD FONT

福岡市博多区山王一丁目15番15号 TEL(092)472-7311

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに当社株式 への投資の魅力を高めていただくため、株主優待制度を実施しています。

- 割当基準日 3月31日ならびに9月30日
- ●優待内容
 - ・100株以上1,000株未満所有の株主様
 - ▶ クオカード1.000円分
 - ・1,000株以上10,000株未満所有の株主様
 - ▶ クオカード2,000円分
 - ・10.000株以上所有の株主様
 - ▶ クオカード5.000円分

当社では、IR専用のホームページを設けて、決算情報等のIR関連の情報をタイムリーに配信しております。ぜひご活用ください。

http://www.rix.co.jp/

リックス株式会社

検索



